



2017年6月7日

各位

会社名 **太陽ホールディングス株式会社**
代表者名 代表取締役社長 佐藤 英志
(コード番号 4626 東証一部)
問合せ先 執行役員管理本部長 尾身 修一
(TEL 03-5999-1511 (代表))

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、このたび下記のとおり2018年3月期を初年度とする3ヶ年の中期経営計画「NEXT STAGE 2020」を策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の理由・背景

当社グループは、2010年10月に、2013年3月期までの中期経営計画（「GBP2010」）を発表しましたが、その後、中期経営計画の発表を控えておりました。当社グループの主力事業であるプリント配線板用部材事業（PWB事業）においては、新製品の開発から、顧客の採用、量産品の販売に至るまで、通常5年から10年かかり、長期的な視点での事業開発戦略が重要であるところ、金額目標を定めた従来どおりの中期経営計画を発表することが、掲げた目標の達成に縛られた短期的な視点での経営を招くおそれがあると考えたためです。

当社グループの主力製品であるソルダーレジスト（SR）は、海外売上比率が8割に達し、市場占有率が5割を超えることから、為替相場の変動や、SRが使用されるスマートフォンやサーバーなどの最終製品の市場動向といった外部要因の影響を大きく受ける事業構造となっております。新規事業の開発が停滞していたこと、及び、2015年3月期中に需要の消滅によりフラットパネルディスプレイ用部材事業（FPD事業）を終了したこと、PWB事業への依存度は高まっており、とりわけ、SRに大きく依存する構造は変革できておりません。

このような事業構造からの脱却を図り、当社グループが持つ「化学」というキーワードを軸に、総合化学企業へと飛躍すべく、3ヶ年の中期経営計画「NEXT STAGE 2020」を策定いたしました。

2. 目標

- ① 収益構造
営業利益率 20%以上
- ② 収益性
ROE（自己資本利益率） 11%以上
- ③ 株主還元
DOE（株主資本配当率） 5%以上
- ④ 経営成績
過去最高営業利益の更新

3. 基本方針

- ① SRの収益力強化
- ② SR以外のプリント配線板関連領域の拡充
- ③ 医療・医薬事業の立ち上げ
- ④ エネルギー・食糧事業の黒字化
- ⑤ 基礎研究力の強化
- ⑥ DIC株式会社（※）との業務提携
- ⑦ M&A戦略の遂行
- ⑧ CSR活動の拡充
- ⑨ 自律型人材の育成・活用

※当社は2017年1月25日付けにてDIC株式会社と資本業務提携契約を締結いたしました。

プレスリリース http://www.taiyo-hd.co.jp/_cms/wp-content/uploads/2017/01/20170125_02.pdf

【免責事項】本資料は、当社が発行する有価証券の売買を勧誘するものではありません。また、本資料に記載されている将来に関する記述は、資料作成時点での当社の種々の前提に基づく判断であり、その達成を当社として約束するものではありません。

以上



中期経営計画

当社グループは、2010年10月に、2013年3月期までの中期経営計画(「GBP2010」)を発表しましたが、その後、中期経営計画の発表を控えておりました。当社グループの主力事業であるプリント配線板用部材事業(PWB事業)においては、新製品の開発から、顧客の採用、量産品の販売に至るまで、通常5年から10年かかり、長期的な視点での事業開発戦略が重要であるところ、金額目標を定めた従来どおりの中期経営計画を発表することが、掲げた目標の達成に縛られた短期的な視点での経営を招くおそれがあると考えたためです。

当社グループの主力製品であるソルダーレジスト(SR)は、海外売上比率が8割に達し、市場占有率が5割を超えることから、為替相場の変動や、SRが使用されるスマートフォンやサーバーなどの最終製品の市場動向といった外部要因の影響を大きく受ける事業構造となっております。新規事業の開発が停滞していたこと、及び、2015年3月期中に需要の消滅によりフラットパネルディスプレイ用部材事業(FPD事業)を終了したことから、PWB事業への依存度は高まっており、とりわけ、SRに大きく依存する構造は変革できておりません。

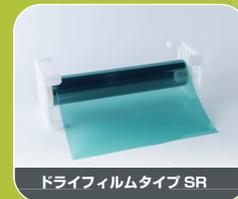
このような事業構造からの脱却を図り、当社グループが持つ「化学」というキーワードを軸に、総合化学企業へと飛躍すべく、3ヶ年の中期経営計画「NEXT STAGE 2020」を策定いたしました。

目標

- ① 収益構造 営業利益率 20% 以上
- ② 収益性 ROE(自己資本利益率) 11% 以上
- ③ 株主還元 DOE(株主資本配当率) 5% 以上
- ④ 経営成績 過去最高営業利益の更新

基本方針

- 01 SRの収益力強化
- 02 SR以外のプリント配線板
関連領域の拡充
- 03 医療・医薬事業の立ち上げ
- 04 エネルギー・食糧事業の黒字化
- 05 基礎研究力の強化
- 06 DIC株式会社※との業務提携
- 07 M&A 戦略の遂行
- 08 CSR活動の拡充
- 09 自律型人材の育成・活用



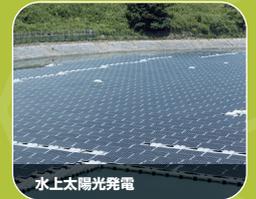
ドライフィルムタイプ SR



感光性カバレイフィルム



医療・医薬事業



水上太陽光発電



植物工場



研究所



協賛マラソン大会



事業所併設保育所



アマチュアスポーツ選手支援



地域ボランティア

※当社は 2017 年 1 月 25 日付けにて DIC 株式会社と資本業務提携契約を締結いたしました。
プレスリリース http://www.taiyo-hd.co.jp/_cms/wp-content/uploads/2017/01/20170125_02.pdf



取締役
三輪 崇夫
担当：研究開発

取締役
竹原 栄治
担当：台湾

代表取締役社長
佐藤 英志
担当：HD・日本

取締役
森田 孝行
担当：中国

取締役
齋藤 斉
担当：韓国